

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
福祉心理基礎演習	北村 香織	講義	2		1, 2	2	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	この演習は、各自が関心のあるテーマを見つけること及び社会福祉学研究法の基礎を体得することを目的とする。具体的には各自で関心のあるテーマについて、レジュメなどを用いながらグループ報告・個人報告を行い、ゼミ内で討議するという形式を基本とする。そして、2年次で取り組む卒業論文に向けて、研究課題を明確にしていくことを目指す。						
到達目標	1 研究内容について適切な方法で報告ができる。 2 自分の研究課題を明確にする。						
回	学習内容						
1	オリエンテーション（自己紹介・ゼミの進め方の確認・学生生活について 等）						
2	研究とは何か？研究対象とは？						
3	各自関心テーマの検討						
4	グループ報告1（レジュメの書き方に着目。聞きやすい資料とは？）						
5	グループ報告2（報告の仕方に着目。聞き取りやすい話し方とは？）						
6	グループ報告3（見やすい資料提示方法をいくつか考察）						
7	グループ報告4（文献や資料の使い方を考察）						
8	第1-4報告の反省とふりかえり及び以降の報告について討議						
9	グループ報告5（相手が話しやすい環境づくりに着目）						
10	グループ報告6（テーマ設定の仕方について考察）						
11	グループ報告7（討論方法に着目）						
12	グループ報告8（具体的問題と理論を結びつける方法について考える）						
13	第5-8報告の反省とふりかえり及び以降の報告について討議						
14	ゼミ内で選んだテーマについてディベート						
15	ゼミ内で選んだ文献購読と来年度にむけてのまとめ						
予習内容 復習内容	予習：報告者は報告準備。それ以外は、次の報告テーマについて調べておく。 復習：演習で話し合った内容と課題について再度調べまとめておく。						
教科書	使用しない。参考文献は適宜提示。						
成績評価	報告内容（50%）、ゼミ内での発言内容や参加態度（50%）を総合的に評価します。						
実務経験	障害者支援施設で勤務経験有。社会福祉サービス利用者・家族・職員各々の視点を提示します。						
その他 特記事項	毎時間ごとに当番を決めて自分の関心のある新聞記事や出来事について紹介する時間を設けます。						